

「日本遺産 (Japan Heritage)」とは？

海外からの観光客の各地域に呼び込む受け皿として、地域にある日本独特の歴史や文化をテーマ・ストーリーでまとめ、文化庁が認定するものです。

令和元年、鹿児島県申請の『薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～』で、蒲生麓を始め県下11の麓が日本遺産に認定されました。

蒲生麓町割CG再現



蒲生麓御飯屋門



祝 日本遺産認定

原口泉先生&東川隆太郎さん講演会

蒲生麓

の魅力をとことん語る

2 / 8 2020 SAT

14:00~16:00 入場無料・申込不要

会場 蒲生公民館 始良市蒲生町白男 347

問合せ 蒲生ふるさと交流館 0995-52-0115

主催 「薩摩の武士が生きた町」魅力発信推進協議会

共催 蒲生郷ブランディング協議会、日本遺産「蒲生麓」プロジェクト

※本企画は第13回カモコレの中のプレミアム・イベントとして実施。

薩摩藩では、鹿児島城（内城）の城下だけでなく、藩内110を越す麓（外城）に武家屋敷群が点在し、藩全体の防備を固め、また多くの武士を抱える仕組みになっていました。数ある麓の中で美しさでも名高かった蒲生麓を切り口に、郷土史に詳しいお二人に熱く楽しく語っていただきます。きっと、江戸時代の鹿児島の仕組みや暮らしが見えてくるでしょう。



原口 泉

志学館大学教授
鹿児島県立図書館長

日本近世・近代史学者。NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」「篤姫」「西郷どん」、連続ドラマ小説「あさが来た」等の時代考証を務める。郷土史関連著書多数。



東川隆太郎

NPO 法人かごしま探検の会
代表理事

「世間遺産」を提唱するなど、地域の魅力を観光・教育・まちづくりに展開させる活動に従事するまち歩きのプロ。鹿児島県観光アドバイザー。

内容

- ①オープニング 蒲生太鼓踊り演奏
- ②日本遺産についての解説・麓について（東川隆太郎）
- ③蒲生麓構成文化遺産紹介・取り組み紹介（日本遺産「蒲生麓」プロジェクト）
- ④講演『蒲生麓の魅力をとことん語る』（原口泉・東川隆太郎）

カモコレ13
絶賛配布中！